



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.42

仙北地域の戸地谷地区で防護服のデザイン・製造を行っているのが、アゼアスデザインセンター秋田です。

同センターは、アゼアス（株）（本社・東京都）の防護服製造の拠点であり、東アジア地域の中核を担う事業所で、2016（平成28）年、県と市の誘致企業として進出し、市内の協力工場と連携して防護服製造を行っています。

同社では、原子力関係やアスベスト、ダイオキシン、ウィルス感染予防など、多様なリスクから作業を守る、それぞれの用途に応じた防護服を取り扱っています。定番製品をはじめ、顧客の要望に対応したオーダーメイド型



地球の環境と安全に挑戦

アゼアスデザイン

センター秋田[仙北]

製造品目／防護服

従業員数／24人

※今回の案内人はセンター長の重政宏佳さん

の防護服も開発・製造し、国内の防護服製造メーカーとして過半数を超える国内シェアを誇っています。最近では、難燃素材や高視認素材などでの製造に取り組み、新規の受注も増えています。映画やテレビ番組撮影用にも防護服を提供しており、映画「シン・ゴジラ」では、同社の製品が使われました。

将来的には、同センターをさらに発展させ、企画・デザイン・製造・出荷の全工程をここで完結したいと語るセンター長の重政さん。危険な現場での作業者が安全に従事できるよう、これからの防護服の研究・開発に取り組んでいきます。